

2024年度
東京家政大学狭山校舎
公開講座

後期講座の
ご案内



東京家政大学
ヒューマンライフ支援機構
地域連携推進センター

2024年度 後期講座のご案内

Tokyo Kasei塾 2024 保育者編《専門講座》

■「子どもの育ちを支える協働と共創」 Part2 保育の本質を一緒に考え、共に創る

Tokyo Kasei塾 2024 食品編《オンライン専門講座》

■発酵食品は知恵の詰まった玉手箱 一その謎を学んで食品の品質管理や新製品開発に生かそうー

公開講座

■【歴史・文学】【語学】【文化・芸術】【心理・福祉】【健康・体力づくり】ジャンルより8講座

ジュニアサイエンススクール2024

■楽しく学ぶ！プログラミング ～Scratchでゲームをつくろう～

共催研修会（入間市）

■保育者研修会「往還的に学ぶ保育の理論と実践」

共催講座（狭山市）

■体幹（腹筋・背筋）機能を知って健康増進！ 一体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろうー

【TJUP】他大学等連携事業

■<狭山市・入間市・東京家政大学主催・TJUP共催> 子どもスポーツ体験教室

✧ 所長挨拶 ✧

生活を豊かにし、生きる活力を高めることができる 「生涯学習社会」を目指して

東京家政大学地域連携推進センターは、地域とともに「生涯学習社会」を目指し、「地域問題解決に向けた連携・協力関係の構築」を目的に、本学の教育・研究の成果を地域社会で活用していただけるよう、様々な事業を展開しております。ここにご紹介する各種講座・研修会などはセンターの事業体系の中では、「学習機会提供事業」に位置づけられ、本学の教授陣を中心に講師を担当しております。きっとこの中に皆様のお役に立てる学習機会があると思います。どうぞご活用ください。

今後も本学の教育・研究の成果を活かした地域や社会の課題解決への諸事業・取組みを推進してまいります。皆様のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。



東京家政大学
ヒューマンライフ支援機構
地域連携推進センター
所長

久篠 奈苗

■地域連携推進センター事業概要……………4～5

■Tokyo Kasei塾 2024 保育者編《専門講座》

「子どもの育ちを支える協働と共創」 Part2 保育の本質を一緒に考え、共に創る

- 01 こどもまんなか社会とは？ ～大人を中心とした社会からこどもまんなか社会へのパラダイムシフト～… 6
- 02 育児担当制から0歳児の育ちを考える…………… 6
- 03 次世代育成に求められる「アート思行」～創造的な感性を育む思考と行為の往還的な学び～… 7
- 04 明日の保育に生かす保育実践…………… 7

■Tokyo Kasei塾 2024 食品編《オンライン専門講座》

- 05 発酵食品は知恵の詰まった玉手箱 —その謎を学んで食品の品質管理や新製品開発に生かそう—… 8

■公開講座

■ 歴史・文学

- 06 『論語』の名言で心の処方箋 ～渋沢栄一も愛読した中国古典の名著を味わおう！～… 9

■ 語学

- 07 楽しい英語の歌講座 ～クリスマス・ソングを英語で歌いましょう～…………… 9

■ 文化・芸術

- 08 詩を読もう ～声の変化で心も身体も健康に～…………… 10
- 09 絵本の発達心理学 —出会いから物語へ—…………… 10

■ 心理・福祉

- 10 生き生き感性アート —臨床美術入門講座 (2024後期)—…………… 11

■ 健康・体力づくり

- 11 女性の健康とベリネケア ～健やかな生活を送るための骨盤底筋のセルフケア～… 12
- 12 からだの健康維持と改善に向けた養生法 ～中医学(漢方)の基礎を学ぼう! (part2)～… 12
- 13 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう！～作業療法士・理学療法士の視点から～… 13

■ジュニアサイエンススクール2024

- 14 楽しく学ぶ! プログラミング ～Scratchでゲームをつくろう～…………… 14

■入間市共催研修会

- 15 保育者研修会「往還的に学ぶ保育の理論と実践」…………… 15

■狭山市共催

- 16 体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進! —体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろう—… 16

■[TJUP] 他大学連携事業

- 17 <狭山市・入間市・東京家政大学主催・TJUP共催> 子どもスポーツ体験教室… 17

■講師プロフィール…………… 19～22

■受講のご案内…………… 23～39

地域連携推進センター事業概要

地域連携推進センターは、ヒューマンライフ支援機構を構成する組織の1つとして、地域の人々の学び直しを支援するとともに、学生の成長を促す学習機会を開発・実施し、併せて地域課題解決のための調査研究等、本学の教育・研究をシーズとして、地域との多様な連携の推進と地域の発展に資することとします。

1 多様な学習機会の実施

- ① 専門・一般公開講座
- ② シンポジウム等
- ③ その他

2 近隣市との連携による学習事業の開発・提供

- ① 共催講座
- ② 共催研修会
- ③ 「子ども大学」
- ④ その他

主なセンターの 事業概要

3 調査研究事業の実施・成果公表

- ① 報告書刊行
- ② シンポジウム

4 情報提供・紹介事業

- ① ボランティア募集・紹介事業
- ② 本学講師紹介事業

5 近隣市との連絡協議会の設置

6 他大学・地域等との連携による地域活性化推進

TJUP(埼玉東上地域大学教育プラットフォーム)の会員校として多様な大学・地域・企業と連携

東京家政大学には板橋校舎、狭山校舎の2つのキャンパスがあり、両校舎の教職員の協力体制のもと、学生とも関わりつつ、活動を進めていきます。今、我が国の大学は地域と社会に貢献することが一層求められる中で、皆様と共に活動するセンターとして成長したいと考えます。



◆センター英語名

[Community Liaison Center of Tokyo Kasei University]

◆センター通称名

[コミュニック (CommuLiC)]

1. 本学主体の公開講座等、多様な学習機会の実施

開かれた大学として、本学の専門性、特性を活かした各種教養講座（専門分野・一般分野）・講演会・シンポジウム等、多様な学習機会を地域社会の方々等に提供します。

2. 近隣市との連携による学習事業の開発・提供

近隣の自治体や関連機関・団体との連携により、地域社会の課題解決に向けた講座や研修会等の学習事業・学習プログラムの開発・提供を行います。

3. 調査研究事業の実施・成果公表

センターが行う調査研究や地域における諸機関との共同研究・開発を行うと共にその成果について、報告書等の作成及び公表を行います。

4. 情報提供・紹介事業

各種ボランティア情報の提供を中心に、各関係機関からの要請による学生ボランティアの募集・紹介等を行います。

5. 近隣市との連絡協議会の設置

大学と近隣市との連絡協議会を設置し、連携によりそれぞれが有する機能を効果的に発揮できるよう、相互に協力し合いながら、地域と大学の活性化を図ります。

6. 他大学・地域等との連携による地域活性化の推進

埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（TJUP）の会員校として、多様な大学・地域・地元企業と連携・協働による活動を全学的に推進しています。

「子どもの育ちを支える協働と共創」 Part2 保育の本質を一緒に考え、共に創る

01 こどもまんなか社会とは？

～大人を中心とした社会からこどもまんなか社会へのパラダイムシフト～

【担当講師】 千葉 弘明 (子ども支援学部准教授)

申込締切

10/26



講座日程	11月9日(土)
時 間	10:00～12:10 【60分】×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持ち物	筆記用具



◆講座概要

こども家庭庁はこども政策・施策の基本理念として「こどもまんなか社会」を掲げ、昨年度、こども基本法に基づき「こども大綱」を閣議決定しました。「こども大綱」の基本方針には、こどもが権利の主体であることが示され、こどもが政策・施策の当事者として意見表明する権利等が保障されたことで、これまでの「大人を中心とした社会」から「こどもまんなか社会」へのパラダイムシフトがなされようとしています。本講座では「こどもまんなか社会」とは何か？ 実現するためにはどのような取り組みが必要なのか？ 皆さんと考えたいと思います。

02 育児担当制から0歳児の育ちを考える

【担当講師】 細井 香 (子ども支援学部教授)

申込締切

11/2



講座日程	11月16日(土)
時 間	10:00～12:10 【60分】×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持ち物	筆記用具



◆講座概要

この講座では、その時のその子どもの心もちを大切にしながら、0歳児の育ちとはどういうことなのか、育ちにとって大切にしたい関わり方とは何かについて、緩やかな担当制から育児担当制への実践をもとに、一緒に考えてみませんか？ この講座を通して、自園の保育を振り返り、他園の保育を学びながら、情報交換の輪が広がることを願っています。

**03 次世代育成に求められる「アート思行」
～創造的な感性を育む思考と行為の往還的な学び～**

申込締切

11/23



【担当講師】 保坂 遊 (子ども支援学部教授)

講座日程	12月7日(土)
時 間	10:00~12:10 【60分】×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持 ち 物	筆記用具



◆講座概要

近年、現代社会の様々な問題解決の糸口として、「アート」の有用性が着目されています。「アート」は美術を通して多面的な働きかけを私たちに与えてくれますが、その創作プロセスを通して、身体感覚から「思考」することと、身体活動を伴った「行為」との往還によって、創造的な世界や新たな価値を生み出す力を養う重要な役割を担っていると言えるでしょう。本講座では、造形表現活動によって育まれる「アート思行」を次世代育成の重要なキーワードと捉え、アートワークを交えながら共に考えていきたいと思います。

04 明日の保育に生かす保育実践

申込締切

11/30



【担当講師】 河野 崇 (子ども支援学部特任講師)

講座日程	12月14日(土)
時 間	10:00~12:10 【60分】×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持 ち 物	筆記用具



◆講座概要

本講義では、明日の保育に生かす保育実践を学んでいきます。各園で取り組んでいる保育実践、地域の特徴を取り入れた保育実践、先進的なテーマによる保育実践、近年関心の高まっている保育実践など、様々なテーマを基にした保育実践を学んでいく中で、保育現場で生かせる保育実践の参考にして、明日の保育を受講生同士で考えていきたいと思います。そして、保育実践の共有をしていながら、自身の実践の振り返りをしていく中で、実践の向上を図る機会にしていきたいと思います。

05 発酵食品は知恵の詰まった玉手箱 —その謎を学んで食品の品質管理や新製品開発に生かそう—

申込締切

11/19



【担当講師】 藤井 建夫 (東京家政大学大学院客員教授)

開講方法	Zoomによるオンライン開催
講座日程	12月4日(水)
時 間	13:30~14:30、14:40~15:40 【60分】×2コマ
定 員	30名
受 講 料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	食品関係の企業に従事されている方、及びこのテーマに関心のある方



◆講座概要

水産物にも塩辛、くさや、ふなずしなど様々な発酵食品があります。その名前くらいは知っているも、発酵の中身まで知っている人は少ないでしょう。例えば、塩辛はなぜ熟成中に旨味のアミノ酸が10倍にも増えるのか、くさやは普通の干物に比べてなぜ腐りにくいのか、フグ卵巣ぬか漬けではなぜフグ毒が1/30にも減ってしまうのか、かつお節のカビは何をしているのだろうか。発酵食品は知恵の詰まった玉手箱です。そこには、腐敗・食中毒防止や新製品の開発にも役立つような知恵の数々が見られます。

講義

13:30~
14:30

発酵食品とは

講義概要

発酵も腐敗も同じこと
発酵食品のいろいろ
日本酒造りにみる微生物利用の知恵

講義

14:40~
15:40

水産発酵食品にみる知恵

講義概要

塩辛づくりではなぜアミノ酸が増えるのか
くさやはなぜ腐りにくいのか
ぬか漬けでなぜフグ毒が消えるのか
ふなずしが江戸前寿司の先祖とは言いにくい
かつお節ではカビが水分を減らすわけではない

06 『論語』の名言で心の処方箋

～渋沢栄一も愛読した中国古典の名著を味わおう～

申込締切
10/18(金)

講師 打越 竜也(東京家政大学地域連携推進センター講師 放送大学非常勤講師)

講座日時 金曜日(全3回) 13:30～15:00[90分]

定員 30名

受講料 ≪一般≫6,000円 ≪在学生≫3,000円

持ち物 筆記用具

講座内容

『論語』と算盤で有名な渋沢栄一も愛読した『論語』には、今から2550年以上前の中国の乱世に生きた孔子が、弟子たちや為政者と様々な角度から、世の中どうあるべきかについて問答したものが集められています。混沌とした世の中で改めて『論語』の名言を学び、少しでも人生を楽しむためのヒントを得てみませんか。『論語』は漢文ですが、初学者の方でも安心して受講いただけますよう配慮しながらゆっくり進めてまいりますのでご安心ください。名言を声に出して読む270分、楽しくやってまいりますよ！

開催日

①11月1日(金) 論語の名言を味わう

『論語』の名言を抜粋して紹介し、孔子の考えを知り学びましょう。

②11月15日(金) 論語の言葉で考える

『論語』の言葉を通じて、孔子は何を伝えたいのか考え直してみしましょう。

③11月22日(金) 論語の文章で楽しむ

『論語』の内容を深く理解して、声に出しながら楽しく読みましょう。



歴史・文学

07 楽しい英語の歌講座

～クリスマス・ソングを英語で歌いましょう～

申込締切
11/27(水)

講師 酒井 藤恵(児童学部准教授)

講座日時 水曜日(全2回) 10:30～12:00[90分]

定員 30名

受講料 ≪一般≫4,000円 ≪在学生≫2,000円

持ち物 筆記用具、室内履き

講座内容

クリスマス直前開講の本講座では、自信を持って楽しくクリスマス・ソングを歌うことを目指します。

誰もがご存じの“Silent Night”(「きよしこの夜」)から、ポップスで有名な“All I Want for Christmas is You”まで、歌詞の意味を深く理解しながら歌唱練習を行います。ちょっとしたコツで、より英語らしく聞こえる発音練習法を取り入れ、音に乗せていきます。ピアノ伴奏者として、ピアノ指導、合唱団伴奏、鼓笛隊指導など多方面で活躍されている清家知代先生に参加していただきます。清家先生の伴奏でソロやグループで皆様の前で歌っていただく時間も設けます。



開催日

①12月11日(水)

古典的なクリスマス・ソングからポップスのクリスマス・ソングまで、歌詞の解説と歌唱練習をします。

○Silent Night (「きよしこの夜」)、○The First Noel (「まきびと羊を」)、○Joy to the World (「もろびとこぞりて」)、○White Christmas (「ホワイト・クリスマス」)、○Happy Xmas (War is Over) (「ハッピー・クリスマス」)等、歌詞の意味を考え、発音練習、歌唱練習を行います。

②12月18日(水)

古典的なクリスマス・ソングからポップスのクリスマス・ソングまで、歌詞の解説と歌唱練習をします。希望される方には、歌唱発表していただけます。

○We Wish a Merry Christmas (「おめでとうクリスマス」)、○Jingle Bells (「ジングル・ベル」)、○The Twelve Days of Christmas (「クリスマスの12日」)、○All I Want for Christmas is You (「恋人たちのクリスマス」)、○Last Christmas (「ラスト・クリスマス」)、○Wonderful Christmastime (「ワンダフル・クリスマスタイム」)等、歌詞の意味を考え、発音練習、歌唱練習を行います。

※○古典的なクリスマス・ソング、○ポップスのクリスマス・ソング

語学

08 詩を読もう ～声の変化で心も身体も健康に～

申込締切
9/20金

講師 金田 誠一郎(俳優・演出家・振付師)

講座日時 金曜日(全2回)13:30~15:00[90分]

定員 30名

受講料 ≪一般≫4,000円 ≪在学生≫2,000円

持ち物 動ける服装、筆記用具

講座内容

小説は読むけど詩はちょっと…という方も多いと思います。そんな馴染みのない詩を声に出して読むと、びっくりするくらい気持ちがいいんです。普段出せない大きな声で美しい言葉を声に出すと、心も身体もきっと喜んでくれると思います。是非、体感してみてください。

開催日

①10月 4日(金) 声を出してみよう

軽いストレッチで身体をほぐし、発声練習のあと、大きな声で詩を朗読します。軽くなった身体と明るい声で朗読する楽しさを知ってもらいたいです。

②10月11日(金) みんなで詩を読んでみよう

軽くストレッチをしたら、テキストの詩を一人ではなく何人かで身体を動かしながら読んでみます。一人で読むのと全く違う詩の世界を体感してもらいたいです。



09 絵本の発達心理学 一出会いから物語へ

申込締切
10/29水

講師 野口 隆子(子ども支援学部教授)

講座日時 火曜日(全1回) 14:00~15:30[90分]

定員 30名

受講料 ≪一般≫2,000円 ≪在学生≫1,000円

持ち物 筆記用具

講座内容

皆さんは今までにどんな絵本にふれてこられましたか？ 毎年数多くの新しい絵本が出版されています。絵本の特徴や基礎的な知識を学び、絵本の多様性と魅力にふれながら、子どもの成長発達について考えてみたいと思います。

開催日

①11月12日(火)

絵本の発達心理学



10 生き生き感性アート — 臨床美術入門講座(2024後期) —

申込締切
9/27金

心理・福祉

講師 保坂 遊 (子ども支援学部教授)

講座日時 金曜日(全3回) 10:30~12:00【90分】

定員 30名

受講料 ≪一般≫6,000円 ≪在学生≫3,000円

持ち物 筆記用具、汚れても良い服装またはエプロン、作品を持ち帰る袋

講座内容

2023年度開講でご好評をいただきました「臨床美術」の入門講座、今回は2024年度後期のご案内です。

豊かな感性と創造力を引き出す独自のアートプログラムを用いて美術創作を楽しむそのプロセスによって、認知症ケア、介護予防、また保育・教育現場、また様々な子どもへの実践へとニーズが広がっているアートセラピーです。それぞれのテーマに沿って、五感で感じたことをユニークな手法によって制作しながら、個性溢れる美術表現の世界を楽しみましょう。

※本講座は1回ずつの受講が可能です。申込の際、希望日を明記ください。希望日の記載がない場合は全3回の申込といたします。受講料は1回につき≪一般≫2,000円 ≪在学生≫1,000円となります。



①10月11日(金)

にんじんのネガポジ画

にんじんの形や色の微妙な変化に注目し、ネガポジ技法で表現します。



②11月 8日(金)

落ち葉と銅箔のレリーフ

自然物の形から展開したコラージュ表現を楽しみながら、銅箔ならではのスクラッチの感覚を味わいます。



③12月 6日(金)

音のアナログ画 (アルハンブラの思い出)

音楽から受ける印象を平面にアナログ表現し、さらに立体作品に展開することを楽しみます。



開催日

11 女性の健康とペリネケア ~健やかな生活を送るための骨盤底筋のセルフケア~

申込締切
11/12(火)

講師 **杉田 理恵子** (健康科学部准教授)

講座日時 火曜日(全2回) 11:00~12:30【90分】

定員 15名(女性限定)

受講料 ≪一般≫4,000円 ≪在学生≫2,000円

持ち物 動きやすい服装(ジャージやパンツスタイル)、筆記用具

講座内容

「骨盤底筋(ペリネ)」は腸や膀胱、子宮など多くの臓器を支える筋肉や靭帯の総称です。骨盤底筋は出産によるダメージや、加齢による筋力の低下などにより臓器を支える機能が低下します。骨盤底筋の機能の低下は、女性が経験する尿漏れや便秘、突き出た下腹部などの一因にもなります。講座では、骨盤底筋の機能や尿漏れなどのマイナートラブルとの関係性について分かり易く解説し、トラブルを解消して日常生活を健康に過ごすためのセルフケアについて「ペリネケア」の理論と実践を交えて一緒に学んでいきます。

開催日

①11月26日(火) **骨盤底筋群にまつわるマイナートラブルとペリネケア**

骨盤底筋の機能、出産や年齢による変化とマイナートラブルとの関係、ペリネケアの意義と効果について、模型やデジタルツールを用いて分かり易く講義形式で解説します。

②12月 3日(火) **ペリネケアエクササイズ**

骨盤底筋群に関わるマイナートラブルを予防するペリネケアエクササイズを実際に行います。また、エクササイズを日常生活に取り入れ実践する方法について参加者の皆さんとの意見交換を通して一緒に考えます。



12 からだの健康維持と改善に向けた養生法 ~中医学(漢方)の基礎を学ぼう!(part2)~

申込締切
11/1(金)

講師 **吉村 吉博** (日本統合医療学園理事長・学長)

講座日時 金曜日(全3回) 14:30~16:00【90分】

定員 30名

受講料 ≪一般≫6,000円 ≪在学生≫3,000円

持ち物 ノート、筆記用具

講座内容

人は病気をしないのが常です。不摂生や環境の変化など病気になる原因があるから病気を発症します。西洋医学は病気になってから治療する医学ですが、中医学は病気になる前の未病または病気を予防する養生法が得意な医学です。後期では、頭痛、ストレス、老化を予防する方法(漢方)、そしてその養生法をお話します。

開催日

①11月15日(金) **頭痛**
頭痛の治療と養生法

②11月22日(金) **ストレス**
ストレスを防ぐ養生法

③11月29日(金) **老化**
老化を防ぐ養生法



申込締切
10/31

健康・体力づくり

13 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう！ ～作業療法士・理学療法士の視点から～

主任講師 **後藤 寛司** (健康科学部教授)

講師 **齊藤 展士** (健康科学部教授) **下田 信明** (健康科学部教授)

講座日時 (全2回)

- ①11月14日(木) 13:30～15:00[90分]
②11月28日(木) 13:30～16:30[180分]

定員 20名

対象 医師や専門家などから運動を中止されて
いない方

受講料 ≪一般≫4,000円 ≪在学生≫2,000円

持ち物 第1回 筆記用具
第2回 筆記用具、室内履き、動きやすい
服装(トレーニングウェアな
ど)、タオル

開催日

①11月14日(木) 心と向き合う(下田)

認知症・老年期うつに関する医学的基礎知識、予防に関する基本的考え方・方法を解説し、その後、簡単な運動課題・認知課題の同時実践を体験します。

②11月28日(木) 身体と向き合う(後藤・齊藤)

運動機能の衰え、特にロコモティブシンドロームに関する医学的基礎知識や予防方法などに関して解説をします。その後、ロコモ度テストを行います。最後に、予防方法などに関連した運動を行います。

講座内容

日頃から運動や趣味など様々な活動をしているからといって健康面に安心をしていませんか？ 心や身体の衰えは自分自身が気付かない間に進んでいくものです。この講座では、心や身体の衰えは何が原因なのか、どのように衰えていくのか、衰えを防ぐには何をすればよいのかに関して、リハビリテーション専門職の視点から解説します。また、今の自分自身の運動機能はどのような状態なのか測定してみましょう。この機会に自分自身の心と身体に向き合ってみませんか？

講座(第2日目)では、簡単な運動や測定をします。医師や専門家などから運動を制限されている方や身体(関節など)に痛みがある方は、各個人の健康状態などをお聞きし、当日の状態や体調に応じて、運動や測定のすべて、または、一部をご遠慮していただくことがありますので、ご承知おきください。

11月14日(木)

第1回 心と向き合う



下田 信明

11月28日(木)

第2回 身体と向き合う



(主任講師) 後藤 寛司



齊藤 展士

14 楽しく学ぶ！プログラミング ～Scratchでゲームをつくろう～

申込締切
10/4金

【担当講師】 天野 美穂子 (児童学部准教授)

講座日程	10月19日(土)
時間	13:30～15:00、15:10～16:40[90分×2コマ]
定員	20名
受講料	3,000円
対象	小学校4・5・6年生
持ち物	筆記用具、USBメモリ(※プログラムファイルを持ち帰りたい方のみ)



◆講座概要

Scratchを使用して、プログラミング（コンピューターを動かすために指示・命令を与えること）の基本を体験します。講義の前半ではScratchの基本操作について学び、後半ではオリジナルのゲームを作ります。

講義の最後にはグループに分かれて自分の作ったゲームをお互いに発表し合い、たくさんのアイデアに触れる機会を設けます。本講座はプログラミングの初学者を対象としていますので、Scratch未経験の方も安心してご参加ください！

講義

13:30～
15:00

Scratchの基本を学ぶ

講義概要

Scratchの基本操作について学習します。

講義

15:10～
16:40

Scratchでゲームを作る

講義概要

前半に学んだことを活かし、各自でオリジナルのゲームを作ります。その後、少人数グループに分かれて自分の作品を発表し合います。

保育者研修会について

申込締切
11/16

地域連携推進センターでは、入間市と連携し15年未満の保育者を対象とした研修会を行っております。
今年度は、引き続き入間市内の保育施設に在籍している保育者と本学学生のみでの募集となります。

15 研修会 《入間市共催》保育者研修会「往還的に学ぶ保育の理論と実践」

概要	<p>保育の理論と実践を往還させながら学びを深めていくと、日常の仕事に面白さを感じて意欲も湧いてくると思います。本研修では、それぞれのテーマのもとで参加者と講師との相互作用により、実際の保育場面の中に含まれている大切な意味などを言語化していき、保育のさらなる奥深さ・やりがいなどを味わっていただきたいと思っています。ぜひ、本研修にご参加いただき、学びの成果を明日からの保育にも役立てていただければと願っています。</p>		
講師	<p>〔主任講師〕 和田明人 (子ども支援学部教授)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>〔1時限〕 小櫃智子 (子ども支援学部教授)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>〔2時限〕 岩立京子 (子ども支援学部教授)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>〔3時限〕 野口隆子 (子ども支援学部教授)</p> </div> </div>		
日時	11月30日(土) 10:00~15:40	定員	24名
受講料	本学学生1,500円(資料代・保険料等)		
対象	入間市内の保育施設に在籍の新任から15年未満の保育者(幼稚園教諭・保育士・保育教諭)、幼稚園教諭・保育士を目指す本学学生 *学童保育者は含まれません		
持ち物	筆記用具、最近読み聞かせをした絵本1冊、昼食		

2024年度の内容

- 1
時限
10:00~11:30

自分の保育を振り返る ～保育の質を高めるために～ 講師：小櫃智子

保育の質を高める振り返りの実際について講義します。また、日々の保育の振り返りについて、受講生同士が学び合うグループワークを行います。
- 2
時限
12:30~14:00

子どもが園で育つということ ～主体性や非認知能力を育む保育実践～ 講師：岩立京子

子どもの主体性や非認知能力はどのように育まれるのか。環境構成や援助等、具体的な保育実践の事例を通して学びます。
- 3
時限
14:10~15:40

子どもの想像力を育てる ～絵本、紙芝居、素和の魅力～ 講師：野口隆子

乳幼児期から児童期の言葉との関係性、保育の環境構成や保育者の関わり、小学校との「架け橋期」などについて、諸理論や実践事例をもとに講義を行います。

16

狭山市共催

体幹（腹筋・背筋）機能を知って健康増進！
—体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろう—

【主任講師】 清水 順市 (健康科学部特任教授)

【講 師】 磯 直樹 (健康科学部准教授) 岡部 拓大 (健康科学部准教授)

講座日程	10月1日(火)、10月22日(火)
時 間	13:30~15:30 【120分】
定 員	25名
受講料	1,000円(2回分)
対 象	狭山市在住・在勤の方
持 ち 物	筆記用具、動きやすい服装、運動靴
申込方法	9月17日(金)より受付開始。 下記狭山市役所窓口へ直接お申込ください。

◆講座概要

体幹筋は起き上がりや姿勢維持に重要な役割を果たします。しかし、体幹筋がしっかりと収縮しているかの確認が難しいです。この講座では、解剖学的知識を基に、筋肉の収縮はどのような仕組みで起こるかを学びます。日常的に行っている運動の活動と体幹を鍛える目的の筋活動の違いを確認します。効果的な運動とは何か、そしてその方法について実習しながら修得します。

加齢に伴い、筋力低下が原因で、体型の変化が起こってきます。鏡は常に正面像です。自分の姿を横から見ましょう。私も自分の横から姿を見てガックリです。こんな姿勢で生活しているのかと思うと情けなくなります。今回の講座では、「かっこよく老いていく」ことを目指して、一緒に進めましょう。



(主任講師) 清水 順市



磯 直樹



岡部 拓大

講義

10月 1日(火)

体幹の構造と筋活動の仕組みを理解する

講義概要 ▶ 前半は解剖・生理学の講義をします。後半は体幹の柔軟性や運動時の筋活動を測定します。

講義

10月22日(火)

再測定と運動の実施。効果的な運動を学ぶ

講義概要 ▶ 前半は2回目測定。参加者の質問に回答しながら実技を行います。

(共催講座について)

地域連携推進センターでは、狭山市と共催講座を企画しています。お申込・お問い合わせは、下記連絡先または市報をご確認ください。

(お申込・お問い合わせ)

狭山市教育委員会 生涯学習部スポーツ振興課
電話：04-2946-8738 (スポーツ振興課直通)

17 <狭山市・入間市・東京家政大学主催・TJUP共催> 子どもスポーツ体験教室

地域連携推進センターでは、他大学等と連携し、共催講座等を企画しています。
協力校：東邦音楽大学・日本医療科学大学・山村学園短期大学

講 師	海老沢 洋 セコム株式会社 西関東本部 川越統輔支社 営業部長代理 セコム株式会社 ラグビー部『セコムラガッツ』 チームスタッフ		
内 容	<p>ラグラグビー体験を通じて、ラグビーという競技に興味を持ってもらい、セコムラガッツの選手と触れ合い、地元ラグビーチームがあることを知ってもらいます。</p> <p>トライを取る目的に対して、それぞれ役割分担や戦術を考えることを経験し、チームプレーの大切さ、目的達成に向けたフローを学びます。(※保護者の見学は不可)</p>		
対 象	狭山市・入間市に在住の小学校3～6年生	定 員	
日 時	11月2日(土) 10:00～12:00	開 場	東京家政大学狭山校舎体育館
持 ち 物	動きやすい服装、体育館履き、タオル、下履き入れ用コンビニ袋		
料 金	無料		
申込方法	10月10日(木)より受付開始。下記各市役所窓口へ直接お申込ください。		

【お申込・お問い合わせ】

狭山市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課
電話：04-2946-8738（スポーツ振興課直通）

入間市健康推進部スポーツ推進課
電話04-2964-1111（内線4215）

令和5年度の様子



令和4年度の様子



■天野 美穂子 (あまの みほこ)

東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得満期退学。現在、児童学部准教授。

専門分野は、社会情報学、情報教育、社会心理学。担当は、子どもの思考とプログラミング、データサイエンス基礎、メディア情報と社会を読み解く、など。

〈担当講座〉ジュニアサイエンススクール2024後期 (14. 楽しく学ぶ! プログラミング ～Scratchでゲームを作ろう～)

■磯 直樹 (いそ なおき)

長崎大学大学院歯薬学総合研究科にて博士(医学)を取得。15年間にわたり急性期から回復期・維持期の病院に勤務し身体障害領域の作業療法に従事した。研究は基礎研究と臨床場面を繋げるトランスレーショナルリサーチを目指しており、運動イメージの効果に関する神経生理学的検討と、リハビリテーションロボットを利用した臨床での介入研究などを行っている。

著書：解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析

〈担当講座〉狭山市共催 (16. 体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進! 一体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろうー)

■岩立 京子 (いわたて きょうこ)

筑波大学大学院心理学研究科博士課程修了(心理学博士)、東京学芸大学名誉教授、東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科教授。東京学芸大学で34年間、東京家政大学で3年間、幼児教育・保育の専門家養成に従事する。専門は子ども学・発達心理学。平成26年から4年間、東京学芸大学附属幼稚園長、令和3年から2年間、東京家政大学森のおうち副園長を兼任する。

主な社会活動として、日本乳幼児教育学会常任理事、日本保育学会評議員、日本教材文化研究財団評議員、全日本私立幼稚園幼児教育研究機構専務理事、日本乳幼児教育・保育者養成学会理事。

著書に『子どものしつけがわかる本』『いい母はいい子をつくれない』等多数。雑誌、テレビ等で子育てについて助言している。

〈担当講座〉入間市共催 (15. 保育者研修会「往還的に学ぶ保育の理論と実践」)

■打越 竜也 (うちこし たつや)

大東文化大学大学院博士課程後期満期退学後、同大学の生涯学習講座講師として『論語』講座を担当。

その他、埼玉県内の公民館、公開講座などでも『論語』講座を担当。また放送大学非常勤講師。論語講師として今年で23年目となる。

一方で、大学受験予備校の河合塾で漢文講師としても活動中。

〈担当講座〉公開講座 (06. 『論語』の名言で心の処方箋 ～渋沢栄一も愛読した中国古典の名著を味わおう!～)

■海老沢 洋 (えびさわ ひろし)

筑波大学卒業。専門分野は、健康・スポーツ教育学/体育経営学。

現在、セコム株式会社ラグビー部『セコムラガッツ』のチームスタッフを務める。チーム運営の一環として、『セコムラガッツ』を地域の皆様に認知してもらい、生活の中にラグビーが根付いていくように、小学校でのタグラグビー教室や、地域交流イベント『ラガッツ・デー』の開催にも、力を入れている。

埼玉県立所沢北高等学校でラグビーを始め、2017年シーズンまでセコムラガッツで現役選手として、競技に励んでいた。

〈担当講座〉狭山市・入間市・東京家政大学主催・TJUP共催 (17. 子どもスポーツ体験教室)

■岡部 拓大 (おかべ たくひろ)

長崎大学大学院医学系研究科にて博士(医学)を取得。身体障害領域の作業療法士として、15年以上臨床業務に従事。研究は①中高年者における心身機能が日常生活に及ぼす影響、②視線と運動の協調性について、③社会的活動範囲に影響をおよぼす因子について調査・研究をおこなっており、人の生活を科学的に検証し、早期の健康維持につながる研究をおこなっている。今後も地域に根差した調査・疫学研究をおこない、介護予防や地域の活性化、地域住民の生活の質の向上につなげたい。

著書：解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析。リハビリテーション管理学(共著)

〈担当講座〉狭山市共催 (16. 体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進! 一体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろうー)

■小櫃 智子 (おびつ ともこ)

東京家政大学大学院家政学研究科児童学専攻卒業。現在、子ども支援学部子ども支援学科長。専門は保育学・幼児教育学。研究課題は保育者の専門性及び保育者養成教育に関する研究。

子どもたちが安心して健やかに成長していける場として保育現場が機能していくために、保育を担う保育者の養成・育成が重要と考え、保育者の専門性とは何かを探求しつつ、保育者養成の核となる実習教育のあり方をテーマに研究に取り組む。また、保育現場とともに質の高い保育を目指して、保育者の成長を支える研修等に力を入れている。

《担当講座》入間市共催 (15. 保育者研修会「往還的に学ぶ保育の理論と実践」)

■金田 誠一郎 (かなだ せいいちろう)

オンシアター自由劇場付属養成所卒業後、アメリカ・ニューヨークヘダンスの勉強の為、渡米。1992年には自身の劇団「UTAN☆EYES」を立ち上げ、作・演出・振り付けを手がける。

1999年ショー GEKI大魔王旗揚げに参加、2012年までのほとんどの公演に参加。その後、映像作品へ活動の場を広げる。

出演作品 「シン・ゴジラ」「閻金ウシジマくん part3」「今夜、ロマンス劇場で」など。

《担当講座》公開講座 (08. 詩を読もう ～声の変化で心も身体も健康に～)

■河野 崇 (こうの たかし)

東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科特任講師。

専門は、子ども環境学、保育・教育実践学。特に、ESD (持続可能な社会を目指す教育) の視点を取り入れた保育・教育実践について研究をしている。2018年～2020年に、保育士キャリアアップ研修会の講師として、現職の保育士を対象とした講座を担当する。

著書に、「環境教育のラーニング・デザイン アクティブ・ラーニングで学ぶ持続可能な社会づくり」(キーステージ21) 共著、「環境 コンパクト版保育内容シリーズ③」(一藝社) 共著他。

《担当講座》Tokyo Kasei 塾 2024 保育者編 (04. 明日の保育に生かす保育実践)

■後藤 寛司 (ごとう ひろし)

平成11年、北里大学医療衛生学部を卒業し、理学療法士の国家資格を取得。その後、北里大学大学院医療系研究科(博士課程)を修了し、博士(医学)を取得。理学療法士としては、一般総合病院や訪問看護ステーションなどのリハビリテーション部門にて非常勤職員として勤務。豊橋創造大学を経て、平成30年より東京家政大学健康科学部(教授)に着任。

専門分野は、バイオメカニクスや老年学を中心に、ヒトの動作分析や地域在住者への運動介入に関する研究に従事。

《担当講座》公開講座 (13. 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう! ～作業療法士・理学療法士の視点から～)

■齊藤 展士 (さいとう ひろし)

北海道大学大学院医学研究科にて博士号取得(医学)。現在、健康科学部教授。リハビリテーション科学、神経科学を専門とし、脳と運動・姿勢の関係について探求している。担当は理学療法評価学、運動療法学各論、義肢装具学など。運動制御と運動学習に関する研究、バランス障害に対する理学療法に関する研究などニューロサイエンスやバイオメカニクスの分野を中心に臨床への還元を目指した研究に携わる。

《担当講座》公開講座 (13. 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう! ～作業療法士・理学療法士の視点から～)

■酒井 藤恵 (さかい ふじえ)

東京家政大学児童学部初等教育学科准教授。

東京都立中学校、私立中学高等学校、私立短期大学等の勤務を経た後に、東京家政大学に着任。中・高現場の英語教授経験を生かし、英語の4技能習得や、英語科教育法などの科目を担当する。歌やコミュニケーションを授業に多く取り入れ、楽しく効果的な授業を目指す。

現在では、主として、小学校の英語教育に関する開発や研究を実施している。文科省中学校英語検定教科書One World著者、英語検定面接委員。

《担当講座》公開講座 (07. 楽しい英語の歌講座～クリスマス・ソングを英語で歌いましょう～)

■清水 順市 (しみず じゅんいち)

広島大学大学院医学系研究科にて博士(医学)を取得。国立大学の保健学科および公立大学の新設に関わる。

研究領域：①脳機能および自律神経系を神経生理学的視点から探求。②視覚障害児の運動発達と促進方法の追求。③脱着しやすいオムツの開発(企業との共同研究)

日常生活行為が身体や脳に与える影響を電気生理学的な測定法で解明し、効率的な生活行為のあり方や方法を見出す。

著書：地域包括ケアシステムにおけるPT・OTの役割。

《担当講座》狭山市共催(16. 体幹(腹筋・背筋)機能を knowing 健康増進！ 一 体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろうー)

■下田 信明 (しもた のぶあき)

作業療法士、博士(保健医療学)。7年間の病院勤務後、2つの大学勤務を経て、現在、東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科教授。脳卒中上肢機能・高次脳機能障害や認知症への作業療法、および在宅ケア・地域リハビリテーションを専門とする。手の心的回転課題における応答時間および脳活動に関する研究を中心として研究活動を行っている。日本在宅ケア学会理事、日本在宅ケア教育研究センター理事。

編書：リハビリテーション基礎評価学、ADL、高次脳機能障害リハビリテーションの流れが見える(共に、羊土社)など。

《担当講座》公開講座(13. 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう！ ～作業療法士・理学療法士の視点から～)

■杉田 理恵子 (すぎた りえこ)

看護師・助産師免許取得。助産師として病院に勤務後、出産育児に専念。復職後は看護師養成所や大学で看護師教育に携わる。東京医科歯科大学大学院修士(医療政策学)、立教大学大学院博士(比較文明学)の学位を取得。

主な研究課題は、周産期医療システム、ウィメンズヘルス。本学では、健康科学部看護学科に所属し主に母性看護学・助産学領域で講義・演習・実習を担当している。また、東京家政大学がせい森の産後ケアサロンではスタッフとして産後ケアや子育てイベントの企画運営を行っている。

《担当講座》公開講座(11. 女性の健康とペリネケア ～健やかな生活を送るための骨盤底筋のセルフケア～)

■千葉 弘明 (ちば ひろあき)

保育士養成校の教員として20年が経ちました。現在は東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科に所属し、主に保育実習指導(施設)、子ども家庭福祉、社会的養護概論を担当しています。

質の高い保育士養成を目指した効果的な施設実習の教授法、保育士における保育倫理の捉え方や倫理綱領の活用方法などを研究しています。これからの研究課題としてはチルドレンファースト(子ども最善の利益)を目指した施設支援について取り組みたいと思っています。

《担当講座》Tokyo Kasei 塾 2024 保育者編(01. こどもまんなか社会とは？ ～大人を中心とした社会からこどもまんなか社会へのパラダイムシフト～)

■野口 隆子 (のぐち たかこ)

現在、東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科教授。お茶の水女子大学大学院を経て白梅学園大学子ども学研究科博士課程修了。博士(子ども学)。専門は、保育学、発達心理学。

主な社会活動として公益財団法人日本教材文化研究財団研究協力者、狭山市まち・ひと・しごと創生有識者会議委員、国際幼児教育学会理事、OMEF日本委員会理事、日本教育心理学会「教育心理学研究」編集委員。

著書には「乳幼児の保育・教育」(単著、放送大学教育振興会)、「絵本の魅力 その編集・実践・研究」(共著、フレーベル館)などがある。

《担当講座》公開講座(09. 絵本の発達心理学ー出会いから物語へー)
入間市共催(15. 保育者研修会「往還的に学ぶ保育の理論と実践」)

■藤井 建夫 (ふじい たてお)

京都大学大学院農学研究科博士課程修了、京都大学農学部助手、水産庁東海区水産研究所微生物研究室長、東京水産大学・東京海洋大学教授、山脇学園短期大学教授、東京家政大学特任教授、日本食品衛生学会会長などを経て、現在、東京家政大学大学院客員教授、東京海洋大学名誉教授。

専門分野：食品微生物学（腐敗、発酵、食中毒、微生物制御）。

主な社会活動：日本水産学会、日本食品衛生学会および日本食品微生物学会の各名誉会員。

「ガッテン!」、「ホンマでっか!?TV」、「林修の今でしょ!講座」、「羽鳥慎一モーニングショー」、「たけしのニッポンのミカタ!」、「この差って何ですか?」など数多くのメディアに出演。

《担当講座》Tokyo Kasei 塾 2024 食品編 (05. 発酵食品は知恵の詰まった玉手箱 ―その謎を学んで食品の品質管理や新製品開発に生かそう―)

■保坂 遊 (ほさか ゆう)

東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科教授 臨床美術士1級 彫刻家 臨床美術学会/日本臨床美術協会副会長。

大学で彫刻を学び、大学院では社会福祉学を学ぶ。幼児の造形表現教育に携わりながら、臨床美術の普及のため、沖縄県、宮城県での活動を経て、2014年より本学子ども学部（2023年4月子ども支援学部へ名称変更）に着任。科研費「多職種協働による芸術保育を主軸とした日常保育実践モデルの開発」、「発達支援プログラムとしての美術表現活動の確立へ向けた脳内ネットワークの解析」等の研究を推進し、美術が教育―福祉―医療に果たせる役割をテーマとして探求している。

《担当講座》Tokyo Kasei 塾 2024 保育者編 (03. 次世代育成に求められる「アート思行」～創造的な感性を育む思考と行為の往還的な学び～ 公開講座 (10. 生き生き感性アート ―臨床美術入門講座 (2024後期)―)

■細井 香 (ほそい かおり)

東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科教授。医学博士。日本アタッチメント育児協会理事。東京都家庭的保育者の会顧問。

専門科目：家庭支援論、乳児保育、子どもの保健。自らも保育士経験を持ち、その後、北里大学医学部で医学博士号を取得。研究課題は保育施設向けICTヘルスケアシステム構築のための検討。保育者のキャリアアップ研修における効果検証に関する開発的研究。

主な社会活動として日本アタッチメント育児協会理事、東京都家庭的保育者の会顧問、独立行政法人日本学術振興会審査委員、日本保育者養成協議会保育士試験作問委員、板橋区・葛飾区・入間市など多数の自治体主催研修会の講師を担当。

《担当講座》Tokyo Kasei 塾 2024 保育者編 (02. 育児担当制から0歳児の育ちを考える)

■吉村 吉博 (よしむら よしひろ)

星薬科大学大学院博士課程修了（薬学博士）。JICA専門家としてビルマ国家製薬開発センター、アメリカ合衆国疾病対策センター（CDC）にて研究。星薬科大学助教授、日本薬科大学漢方薬学科教授を経て日本統合医療学園理事長・学長に至る。現在、東京農業大学非常勤講師、星薬科大学客員教授、漢方吉村薬局・漢方健康堂の顧問、学校薬剤師を兼任。

《担当講座》公開講座 (12. からだの健康維持と改善に向けた養生法 ～中医学（漢方）の基礎を学ぼう！(Part2)～)

お願い

**講座をお申込の前に
必ず、目を通してください。**

受講のご案内

受講のご案内・申込方法	23～27
よくあるご質問 Q&A	28～29
講座風景の様子	30～33
学園が設置する学校・学部・学科等構成	34
狭山キャンパスマップ	35
交通のご案内	36
受講申込書（FAX専用紙・ハガキ）講座風景	37～39

メールでも申込が可能です。

（詳細はP. 27参照）

❖ 受講資格

- ◆ 年齢・性別は問いません。どなたでも受講できます。
- ◆ 講座により、受講条件がついている講座がありますので、各講座のご案内をご覧ください。

❖ 定員

- ◆ 定員となり次第締切りとなります。講座によっては抽選にての対応となる場合もありますので、ホームページの各講座の案内頁をご確認ください。

❖ 受講キャンセルについて

- ◆ 受付完了後のキャンセルの際は必ずご連絡をお願いします。申込完了後のキャンセル・変更に伴う、受講料・教材費の返金は、基本的に応じられません。
ただし、開講前ややむをえない事情と判断された場合は、
返金手数料（1,000円）
事務手数料（300円）
を除いた金額を返金いたします。講座開講日当日のキャンセルは、受講料・教材費等の返金はいたしませんのでご了承ください。

❖ キャンセルが発生した場合について

- ◆ 定員を超えた講座に関しては、先着順にて講座の前日までにお電話にてご連絡いたします。
講座によっては、再度抽選を行いご連絡する場合があります。
※申込書のお電話番号は、日中連絡のつく番号をご記入ください。

❖ 開講中止について

- ◆ 受講者が一定数に満たない場合、講座を中止することがあります。
やむをえない事情により講座が中止となった場合、受講料を返金いたします。
返金は銀行振込になります。
なお、当該年度内に返金手続きに必要な書類をご提出いただけない場合は、返金の権利を放棄したものとみなします。

❖ 受講料について

- ◆ 後日（講座2週間前頃）、「受講票・専用払込票（コンビニ専用）」を郵送いたします。専用払込票を使って、コンビニエンスストアにて、支払期日を厳守の上お振込みください。
また、受講料とは別に、事務手数料として300円を頂戴いたしますので、ご了承ください。
なお、銀行・郵便局でのお振込み、当センター窓口での現金での受講料のお支払いは原則できません。

❖ 休講について

- ◆講師の都合及び事故・災害・病気等のやむをえない事情により、休講になることがあります。

その際、当初の日時を変更・あるいは講師を変更して補講を実施する場合があります。

補講の日程については講師が決めさせていただきますので、予めご了承ください。

休講の連絡は、申込時にご記入いただいた電話番号にご連絡します。不明な際は、地域連携推進センターまでお問い合わせください。（業務時間外は対応できませんのでご了承ください）

❖ 図書館利用について

- ◆講座受講期間中は、図書館への入館ができます。ただし、図書の新着出しや視聴覚機器のご利用はできません。

- ◆ご利用の際には、「図書館利用カード」が必要となります。ご希望の方はセンターまでお越しください。なお、カードは必ず、当日の業務時間内に返却ください。

※ご利用時は「受講証兼入構証」を首から下げてください。（初回受付時にお渡し）

❖ 学生食堂利用について

- ◆講座受講期間中は、学生食堂の利用ができます。

- ◆ご利用の際には、「受講証兼入構証」を首から下げてください。（初回受付時にお渡し）

※初回の講座前に利用の場合は、センターまでお越しください。

❖ 受講上の注意

- ◆**駐車場はありませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。**

- ◆教室内での食事・喫煙はご遠慮ください。
※水分補給のための飲み物は可能です。

- ◆講座中は、携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定してください。

- ◆他の受講生の迷惑となるような行為、また、講義の進行を妨げるような行為があった場合は、受講をお断りする場合があります。

- ◆教室内では、許可なく録音・録画・撮影することはできません。

- ◆講座中、広報用として、写真の撮影をさせていただきます。撮影、使用に同意されない場合は、講座当日、お申し出をお願いいたします。

- ◆親子プログラム対象者以外のお子様との同伴の受講は、ご遠慮ください。

❖ 受講特典

- ◆受講案内のパンフレットを、毎年お送りいたします。

❖ 個人情報について

- ◆個人情報は公開講座以外の目的には使用いたしません。

1 受講申込

巻末の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、**FAXまたはハガキ**で、お申しください。

ハガキでお申込の場合は、申込締切日必着となりますので、余裕をもって投函してください。

メールでもお申込可能です。

(詳細はP.27参照)

**★申込締切は原則、
各講座開始日の
約2週間前**

- 日数調整のため、締切日が前後する場合がありますのでご了承ください。
- **各講座のタイトルの右横に、申込締切日を表記しています。この日が、開講有無の最終決定日となります。**

***お電話でのお申込は
受付ておりません。**

2 申込結果 専用払込票郵送 (コンビニ専用)

*開講決定の場合

「受講票」と「専用払込票(コンビニ専用)」を各講座申込締切後(講座2週間前頃)に郵送します。

*受講希望者が定員を超えた場合

講座によっては、「キャンセル待ち」として登録し、メールまたはお電話にて連絡します。

- 「キャンセルが発生した場合」講座の前日までにキャンセル待ちの登録順にお電話にて連絡します。
- 「講座の前日までにキャンセルが発生しない場合」連絡はいたしませんのでご了承ください。

*講座申込締切日の時点で、申込者数が一定数に達しない場合

中止決定の通知をメールまたは郵送にて連絡します。

3 受講料のお支払い 講座開講

- * 講座期間中は、「受講票」をご持参ください。正門入構の際、ご提示ください。
- * 受付の後、指定の教室にお入りください。

教室は、前の授業で使用している場合があります。

教室への入室は、原則として30分前とさせていただきます。

★受講料については、お送りする専用払込票（コンビニ専用）にて、記載されている期日までに、お支払いをお願いいたします。

※一部講座では、当日受付にて現金でお支払いいただく場合があります。

メールでの申込方法

次の事項を明記の上、メールの件名を「公開講座申込」として、下記申込専用E-mailアドレスへ送信してください。

①

- 駐車場はありませんのでお車のご来校は、ご遠慮ください。
- 講座決定後のキャンセルの場合は、材料費を伴う講座については材料費を徴収させていただきます。
- 講座開講日当日のキャンセルの場合は、受講料・材料費の返金はいたしません。
- 申込締切日厳守をお願いします。
- 講座中、広報用として、写真の撮影をさせていただきます。撮影、使用に同意されない場合は、講座当日、お申し出をお願いいたします。

☆以上の内容を了承の上、受講を申込ます。「はい」を必ず記入

- ② 受講講座名
 - ③ 住所
 - ④ 氏名（ふりがな）
 - ⑤ 性別
 - ⑥ 電話番号／携帯番号
 - ⑦ E-mailアドレス
 - ⑧ 生年月日（年齢）
 - ⑨ 職業
 - ⑩ 受講経験の有無
 - ⑪ 講座は何でお知りになったかを記入
- ※⑥の連絡先は、必ず連絡のつく番号を記入ください。

申込専用
《E-mail》アドレス



chiikiubo@tokyo-kasei.ac.jp

お問い合わせ先

東京家政大学 ヒューマンライフ支援機構 地域連携推進センター

住 所 〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1 TEL 04-2955-6959 FAX 04-2955-6929

受付時間 平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~12:00

E-mail chiiki@tokyo-kasei.ac.jp

U R L <https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/commulic/index.html>



皆様より特に多く寄せられましたご質問にお答えします。

Q1

電話での受講申込はできますか？

A

電話でのお申込は受け付けておりません。
巻末にある受講申込書ハガキ（パンフレット裏面）・FAX専用紙（P. 37）または、専用（E-mail）アドレス（P. 27）にてお申込ください。

Q2

申込をしたいが、巻末にある申込用紙を既に 使ってしまった。どうしたらよいでしょうか？

A

専用の申込書でなくても大丈夫です。官製ハガキ、または、別紙に必要事項（P. 27のメールでのお申込方法入力事項①～⑪を参照）をご記入頂きお申込ください。

Q3

女子大ですが男性も受講できますか？

A

性別・年齢に関係なくどなたでも受講できます。ただし、講座により受講条件が付いている講座がありますので、各講座のご案内をご覧ください。

Q4

定員オーバーの場合、「キャンセル待ち」で 申込できますか？

A

講座によっては、キャンセル待ちでのお申込が可能です。キャンセルが発生した場合は、先着順にご連絡いたします。詳しくはP. 24の受講のご案内の「キャンセルが発生した場合について」をご覧ください。

Q5

教室には何分前に入室できますか？

A

原則として講座開始の30分前より入室可能です。（教室は、大学の授業等で使用しているため、ご協力お願いします。）講座によっては、入室可能時間が変わる場合がございます。その場合は受付の案内に従ってください。

Q6

早めに来た場合の待機場所、控え室はありますか？

A

大学の授業等で控え室の確保は難しいため、ラウンジまたは図書館、学生食堂をご利用ください。詳しくはP. 25の受講のご案内の「図書館利用について」「学生食堂利用について」をご覧ください。

Q7 欠席の連絡はした方がよいでしょうか？

A | 特には欠席連絡の必要はありません。

Q8 講座を欠席した場合、その日の資料はもらうことができますか？

A | 次回の講座の時に配布致します。ただし、最終回については、センターまでご連絡の上お越しく下さい。（郵送等でのお渡しは行っておりません。）

Q9 講師・受講生の連絡先を教えてくださいませんか？

A | 「個人情報の保護・管理」のため、ご本人の承諾なしに公表することは一切できませんのでご了承ください。

Q10 子どもと同伴で受講できますか？

A | 親子プログラム対象者以外のお子様同伴の受講はご遠慮いただいております。

Q11 住所の変更等は届け出る必要はありますか？

A | 必要です。住所・氏名等に変更が生じた場合は、センターまでご連絡ください。

Q12 センターから送られてくる講座の資料案内は停止できますか？

A | できます。希望される場合は、センターまでご連絡ください。

Q13 車で通うことはできますか？

A | 駐車場がございませんので、車でのご来校はご遠慮いただき、公共交通機関をご利用ください。（P. 36参照） ※やむをえず車でご来校された場合でも、基本的には入構はできませんので承知おきください。ご理解・ご協力お願いいたします。

Tokyo Kasei 塾 2023 食品編《オンライン専門講座》風景



食品衛生・発酵食品についての誤解の数々



食事の安全性について考える

Tokyo Kasei 塾 2023 保育者編《専門講座》風景



保育の質を高める自己評価



職員の資質向上・人材育成



保育におけるこどもの権利擁護



対人援助の鍵を握る

ジュニアサイエンススクール2023風景



楽しく学ぶ！プログラミング



共催講座・研修会風景



体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進!



《TJUP》他大学連携事業風景



県西部大学連携リレー公開講座
調理のおいしさを科学する!



共同FD・SD SDGsを身近で具体的な問題
として実行・参加を目指す



子どもスポーツ体験教室



公開講座風景



生きた論語を学ぼう



楽しい英語の歌講座



絵本を楽しもう！



生き生き感性アート



からだの健康維持と改善に向けた養生法



魅力的な体力づくり



こころとからだにアプローチ!!
助産師による大人のためのペリネケアレッスン

子ども大学さやま・いるま風景

狭山市・入間市の教育委員会と実行委員会を組織し、「子ども大学さやま・いるま」を毎年開校。

第12期（令和5年度）の様子



第1日 【はてな学】【生き方学】
「お母さんになるって、どんな感じ？
～妊婦体験やベビーマッサージなど、
ママの気持ちになって子育てをプチ体験してみよう！～」



第2日 【はてな学】【生き方学】
「なぜ、SDGsが必要なの？
～SDGsを知って、オリジナル羊毛石鹸・
羊毛woodを作ろう！～」



第2日 【はてな学】【生き方学】
「『論語』って何？ 皆で、声を出して、『論語』を学ぼう！
どうして、勉強するの？ 友達と仲良くするには？
…ヒントがあるはず、新しい発見をしてみよう！」



第2日 昼食は学食体験!!
「自分の好きなメニューを選ぼう！
わくわく！ どきどき！
お楽しみ！」



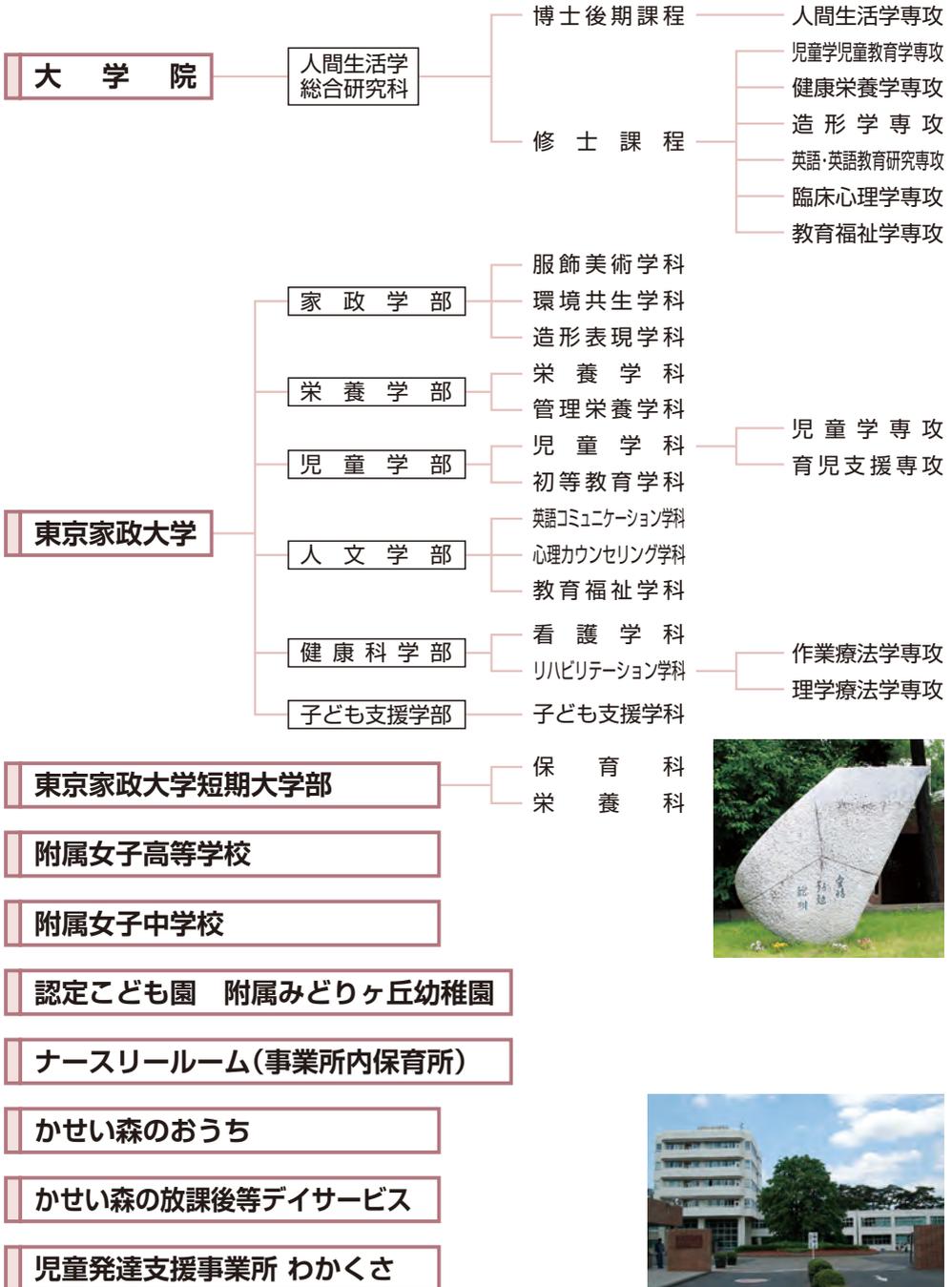
第3日 【はてな学】【生き方学】
「脳はどうやって手を動かしているの？
～人の不思議を体験してみよう！～」

※お問い合わせ・お申込は各学校からの
お知らせをご覧ください。



学校法人 渡辺学園

学園が設置する学校・学部・学科等構成



狭山キャンパスマップ

至飯能・秩父

狭山セミナーハウス
かせいの森

- 1F 学生食堂
- 2F セミナー室
- 3F 学寮

グラウンド

講堂及び
体育館

テニスコート
(A)

1号館
(研究室棟)

2号館
(子ども支援学部)

3号館
(保育所・かせいの森のおうち)
(かせいの森のクリニック)
(かせいの森の産後ケアサロン・
かせいの森の訪問看護))

16号棟

- 1F かせいの森の放課後等
デイサービス
「つくし」
- 2F ラウンジ

守衛所

図書館

西武池袋線

正門

4号館 (健康科学部) 5号館 (健康科学部)

6号館
(健康科学部)

狭山経済高校

狭山警察署

キャンパスへの
アクセス

西武池袋線
「稻荷山公園駅」
南口下車 徒歩3分

稲荷山公園駅

至池袋



1号館2階 地域連携推進センター

交通のご案内 ~当大学へのアクセス~

ACCESS



西武池袋線
稲荷山公園駅
南口下車 徒歩3分

お車でのご来校は
ご遠慮ください。

* 西武線をご利用の場合

池袋

西武池袋線

飯能

西武池袋線

* JR川越線、東武東上線、
西武新宿線をご利用の場合

川越

徒歩10分

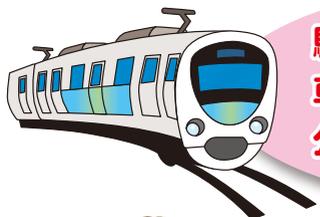
本川越

西武新宿線

狭山市

西武バス

稲荷山公園
南口下車 徒歩3分



駐車場がございませんので、
車での来校はご遠慮ください。
公共交通機関をご利用ください。



ご協力をお願いいたします。

FAX専用用紙

※お申込の前に、P23～27の「受講のご案内・申込方法等」を必ずご確認ください。

- 駐車場はありませんので、お車でのご来校は、ご遠慮ください。
- 講座決定後のキャンセルの場合は、材料費が伴う講座については、材料費を徴収させていただきます。
- 講座開講日当日のキャンセルの場合は、受講料・教材費の返金はいたしません。
- 申込締切日厳守をお願いします。
- 講座中、広報用として、写真の撮影をさせていただきます。撮影、使用に同意されない場合は、講座当日、お申し出をお願いいたします。

以上の内容を了承の上、公開講座の受講を下記の通り申込ます。

← ご確認の上、必ずチェックを入れてください。

記入不要です。

講座番号		希望講座名	
ご住所	〒		
お名前	(フリガナ)		男・女
電話番号	携帯 ()	自宅 ()	
<small>※必ずご記入ください。</small>			
E-mail			
生年月日	(大・昭・平)	年	月 日 (歳)
ご職業	1. 会社員 2. 主婦 3. パート(派遣) 4. 学生 5. 無職 6. その他()		
◆ 講座は何でお知りになりましたか。☑印を付けてください。			
<input type="checkbox"/> 東京家政大学からの案内 (パンフレット)			
<input type="checkbox"/> 市役所・公民館などの公共施設にあったパンフレット			
<input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 東京家政大学のホームページ <input type="checkbox"/> 市報			
<input type="checkbox"/> 知人・友人の紹介			
<input type="checkbox"/> その他具体的に ()			
公開講座の受講状況	1. 今回、初めてセンターの公開講座を受講する。 2. 受講経験がある。 ※以前に受講された講座名をご記入ください。		
	()		

2024 後期 受講申込書

FAX専用用紙

※お申込の前に、P23～27の
「受講のご案内・申込方法等」を必ずご確認ください。

FAX番号

04-2955-6929

※表裏を間違えて送信されないようご注意ください。



東京家政大学
ヒューマンライフ支援機構
地域連携推進センター

講座風景



楽しい英語の歌講座



生き生き感性アート



魅力的な体力づくり



からだの健康維持と改善に向けた養生法

2024 後期

受講申込書

記入不要
です。→

受付番号

※お申込の前に、P23～27の「受講のご案内・申込方法等」を必ずご確認ください。

- 駐車場はありませんので、お車でのご来校は、ご遠慮ください。
- 講座決定後のキャンセルの場合は、材料費が伴う講座については、材料費を徴収させていただきます。
- 講座開講日当日のキャンセルの場合は、受講料・教材費の返金はいたしません。
- 申込締切日厳守でお願いします。
- 講座中、広報用として、写真の撮影をさせていただきます。撮影、使用に同意されない場合は、講座当日、お申し出をお願いいたします。

以上の内容を了承の上、公開講座の受講を
下記の通り申込ます。

←ご確認の上、
必ずチェックを
入れてください。

講座番号	希望講座名	
ご住所	〒	
お名前	(フリガナ)	
	男・女	
電話番号	携帯 ()	自宅 ()
	<small>*必ずご記入ください。</small>	
E-mail		
生年月日	(大・昭・平)	年 月 日 (歳)
ご職業	1. 会社員 2. 主婦 3. パート(派遣) 4. 学生 5. 無職 6. その他()	
◆講座は何でお知りになりましたか。☑印を付けてください。	<input type="checkbox"/> 東京家政大学からの案内 (パンフレット) <input type="checkbox"/> 市役所・公民館などの公共施設にあったパンフレット <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 東京家政大学のホームページ <input type="checkbox"/> 市報 <input type="checkbox"/> 知人・友人の紹介 <input type="checkbox"/> その他具体的に ()	
公開講座の 受講状況	1. 今回、初めてセンターの公開講座を受講する。 2. 受講経験がある。※以前に受講された講座名をご記入ください。 { }	

ミシン線が切り離してご使用ください

ミシン線から切り離してご使用ください

— 個人情報 の 取扱い について —

本申込書にていただいた個人情報は、個人情報保護法及び関連法令に基づき適正に管理、保護し、目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。また、個人情報についての訂正・削除等を希望される場合は東京家政大学地域連携推進センターまでお申し出ください。

郵便はがき

講座風景

郵便料金
改定に
ご注意

ご確認の上
所定の切手
をお貼りください

3 5 0 1 3 9 8

埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1

(受取人)
東京家政大学狭山校舎

ヒューマンライフ支援機構 地域連携推進センター

公開講座受付係 行



Tokyo Kasei塾 2023 保育者編(専門講座)



(狭山市共催)体幹機能を knowing 健康増進!



[TJUP] 県西部大学連携リレー公開講座



[TJUP] 子どもスポーツ体験教室

ミシン線から切り離してご使用ください

ミシン線から切り離してご使用ください



東京家政大学
ヒューマンライフ支援機構
地域連携推進センター

住 所 : 〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1

T E L : 04 (2955) 6959 F A X : 04 (2955) 6929

E-mail : chiiki@tokyo-kasei.ac.jp

受付時間 : 平日9:00~17:00 土曜9:00~12:00

U R L : <https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/commulic/index.html>